

## 資料 5 参考となる資料・ガイドブック等

○本ガイドブックと合わせて、参考となる資料を紹介します。(※資料タイトルから資料のリンク先へ)

### [スポーツ庁の政策]

<a href="#">国民のスポーツライフ</a>	スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、一人でも多くの方がスポーツに親しむ社会の実現のため、「Sport in Life プロジェクト」に取り組んでいる
<a href="#">障害者スポーツ</a>	スポーツ庁では、障害のあるなしに関わらず、広く人々がスポーツに参画できる環境を整備するとともに、障害者スポーツの関心を高め、障害者スポーツの裾野を広げていくための取組を行っている
<a href="#">女性のスポーツ</a>	女性には、体の変化にともなうそれぞれの年代に特有の健康課題がありますが、こうした健康課題の中には、適度な運動習慣を身に付けることで予防できるものもあることから、生涯にわたって健康に過ごすために、女性特有の健康課題を知り、生活の中にスポーツを取り入れるためのプログラム等を紹介

### [その他]

<b>■設計・建設について</b>	
<a href="#">高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(国土交通省)</a>	全ての建築物が利用者にとって使いやすいものとして整備されることを目的に、設計者をはじめ、建築主、審査者、施設管理者、利用者に対して、ハード面やソフト面で必要とされる標準的な整備等を実際の設計でどのように企画・計画し、具現化していくかを示す適切な設計情報を提供するバリアフリー設計のガイドライン
<a href="#">Tokyo2020 アクセシビリティ・ガイドライン(公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会)</a>	組織委員会は、このガイドラインに基づき、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクセスの機会を確保すべく環境整備を図ることで、障がいの有無に関わらず、すべての人々が相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現に貢献することを目指す
<b>■障害者スポーツ施設について</b>	
<a href="#">障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル(東京都/東京都障害者スポーツ協会)</a>	東京都及び(公社)東京都障害者スポーツ協会は、障害のある人が身近な地域でスポーツに親しめるよう、区市町村や民間のスポーツ施設等で取り入れていただきたい工夫や配慮を図や写真で紹介したマニュアル
<a href="#">スポーツ施設向け 障害者スポーツ受入マニュアル(埼玉県)</a>	「施設がバリアフリーでない」、「過去に障害者スポーツを受け入れたことがない」など障害者スポーツの受入に不安を感じている施設のため、そうした不安を解消できるようにソフト面での工夫を中心として施設で取り入れやすい対策や事例を掲載したマニュアル
<a href="#">障害者スポーツ受入マニュアル(川崎市)</a>	誰もが日常的にスポーツに親しめる環境づくりを目的として、施設管理者向けに、障害・障害者への基礎的理解と施設内の場所別の工夫や留意点について記載したマニュアル
<a href="#">体育施設障がい者受け入れマニュアル(弘前市)</a>	障害のある人となない人がお互いにスポーツを楽しめるような環境を整えるため、スポーツ施設において、これまで利用の少なかった障害者の受入に対する不安を解消できるように、障害の種類ごとにポイントを整理し、現状の施設で対応できるように、ソフト面での工夫を中心としたマニュアル
<a href="#">障害者のスポーツ環境づくり「ガイドライン」(日本障がい者スポーツ協会)</a>	障害者の日常的な地域のスポーツ事業への参加や体育施設の利用を促進するために、配慮すべき点をとりとめたガイドライン。施設のハードだけでなく、障害や障害者の理解、利用につながる広報の工夫や具体的な受入に関するノウハウ等を含めた総合的な環境づくりに関する内容
<b>■高齢者・障害者について</b>	
<a href="#">高齢の方・障害のある方などをお迎えるための接遇マニュアル(宿泊施設編)(観光庁)</a>	高齢者や障害者を迎えるために、障害を知り、「接遇」のポイントを理解することで、「意識(心)のバリア」を取り除いていくことを目指したマニュアル。障害種ごとにコミュニケーションの取り方の基本を記載している
<a href="#">障害のある人に対する情報保障のためのガイドライン(千葉市)</a>	「ガイドライン」は、障害の有無や内容にかかわらず、皆が同等の情報を確保できるようにする「情報保障」という観点で、障害のある人の特性に応じて必要な配慮を記している。「ハンドブック」は、「ガイドライン」の補足版。ガイドライン本体には収録できなかった詳細な内容等を掲載している
<a href="#">障害のある人に対する情報保障のためのハンドブック(千葉市)</a>	
<a href="#">視覚情報のためのユニバーサルデザインガイドブック(岐阜県)</a>	人によって色の感じ方が異なることに配慮し、情報を正しく伝えるための指針。印刷物や建物のサイン等を作成する際に事前に配慮すべき内容をまとめている

■子ども・子育て世代について	
<a href="#">赤ちゃん連れにやさしい空間づくりガイドブック(福島県)</a>	小さな子どもを連れた親が、もっと気楽に、安心して赤ちゃんのおでかけを楽しめるよう、施設の設計や改築等に携わる関係者向けに、既存の赤ちゃんスペースをより使いやすいスペースにする際の参考となるよう作成されたガイドブック
<a href="#">JSPO-ACP(アクティブ チャイルドプログラム)ガイドブック(公益財団法人日本スポーツ協会)</a>	子どもが、いつでも、どこでも、誰とでもできる運動プログラムを多数紹介するとともに、子どもの指導法等についても記載したガイドブック
■ジェンダーについて	
<a href="#">体育・スポーツにおける多様な性のあり方ガイドライン(公益財団法人日本スポーツ協会)</a>	LGBTQ+の人などがスポーツ活動の場面で抱える課題や困難と、対応事例や対処方法について記したガイドライン
<a href="#">スポーツにおけるジェンダー平等、公平でインクルーシブな描写のための表象ガイドライン(国際オリンピック委員会(IOC))</a>	スポーツにおけるあらゆる表象において、そのコンテンツやコミュニケーションがよりインクルーシブでバランスが取れた、私たちが生きる世界の実像に近いものになるためのガイドライン
<a href="#">男女共同参画社会の実現をめざす表現ガイドライン(大阪府)</a>	男女共同参画の視点から、その表現がなぜ問題なのか、その結果どういった弊害が生じる可能性があるのか、どうすれば望ましい表現になるのか大阪府職員が考える際の参考資料として作成したガイドライン
■外国人(宗教等)について	
<a href="#">ムスリムおもてなしガイドブック(観光庁)</a>	ムスリム旅行者が訪日した際に、宗教的・文化的な習慣に不便を感じることがなく、安心して快適に滞在できる環境の向上を図るため、ムスリム旅行者の食事や礼拝に対する習慣やニーズに関して記したガイドブック
<a href="#">飲食・宿泊・小売事業者のためのインバウンド対応ガイドブック(東京都)</a>	訪日外国人旅行者の多い国や地域における食事・トイレ・風呂などのルールやマナー、生活習慣、食の制限等に関する基礎知識やおもてなしのポイントのほか、飲食店や宿泊施設での対応事例。
<a href="#">在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン(文化庁)</a>	共生社会実現に向けたやさしい日本語の活用を促進するため、学識有識者、地方自治体、外国人を支援する団体の関係者等からなる有識者会議で作成したガイドライン
<a href="#">多文化共生 事例集(総務省)</a>	地方公共団体における多文化共生施策を促進するため、事例集作成ワーキンググループを設置し、作成。「外国人住民との連携・協働による地域活性化の推進・グローバル化への対応」、「感染症流行時における対応」等の取組を含めた97事例を取りまとめている。
<a href="#">「外国人来訪者や障害者等が利用する施設における災害情報の伝達及び避難誘導に関するガイドライン」の手引き(総務省消防庁)</a>	施設の規模等にかかわらず、外国人来訪者や障害者等のニーズ等を踏まえて、効果的な自衛消防体制が整備されることが望まれる。施設の規模等は限定せず、駅・空港や競技場、旅館・ホテル等をガイドラインの対象としている
■ピクトグラム(図記号等)について	
<a href="#">標準案内用図記号ガイドライン2021(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)</a>	交通施設、観光施設、スポーツ施設、商業施設等の国内諸施設に使用される案内用図記号の標準を示したガイドライン
<a href="#">トイレの使用方法に関する外国人観光客向け啓発ステッカー(京都市)</a>	外国人観光客に分かりやすくトイレの使用方法を周知するため、イラストを中心に作成。文化や生活習慣の異なる外国人にも分かりやすい洋式トイレ用、和式トイレ用の啓発ステッカー(4言語併記)
<a href="#">新たな避難情報に関するポスター・チラシ(多言語対応版)(内閣府)</a>	災害対策基本法が令和3年に改正されたことを受け、市町村が避難情報の発令基準等を検討・修正等する際の参考として「避難情報に関するガイドライン」を公表。また、14言語に対応した避難情報に関するポスター、チラシを作成。